

夢しやーなる

Vol.

29

阪神北地域ビジョン委員会だより

伊丹・宝塚・川西・三田・猪名川 4市1町



ふれあいと夢の「わ」グループ 工作・手芸
(関連記事3ページ)



阪神北地域夢会議 (関連記事7ページ)



第3回全体会 (関連記事6ページ)



多世代交流“じばヤング”グループ 学生と語る会
(関連記事2ページ)

目次

◆ グループ活動報告	2~5
◆ グループ活動報告、第3回全体会結果報告	6
◆ 阪神北地域夢会議の開催	7
◆ 平成26年度活動概要、イベント情報、Facebookページの開設、編集後記	8

多世代交流 “じばヤング”

活動目標

多世代交流の「世話焼き」の育成と「昔の遊び」による交流広場の提供

活動内容

- 平成26年 7月19日 三田地区七ようまつりに昔の遊びを出店
 8月19日 「昔の遊び展」(三田キッピーモール 中畑八郎氏作成)見学
 10月19日 「地域見本市」(猪名川)にパネル展示と昔の遊びを出店
 11月8日・9日 大手前大学(稲野キャンパス)大学祭で昔の遊びを出店
 平成27年 1月22日 「学生と語る会」大手前大学さくら夙川キャンパス
 —テーマ「私の宝物」— 学生と意見交換



まとめ

第6期から継続の5名で第7期の活動が始まりました。前期と比べてメンバーの数が半減しましたが、他グループからの応援参加も得て「昔の遊び」、「学生と語る会」を通して地域の人たちや若者たちと楽しく交流することができました。中高年の人たちが昔を懐かしみながら子どもや孫と一緒に作業する姿を拝見し、作り上げた作品を見て輝く子どもたちの目にふれ、私たちも喜びと充実感をいっぱいもらいました。

今年も地域の人たちの笑顔に接し、頼られる世話焼きになれるよう各地に出かけます。

C×A Production

活動目標

音楽を通じて地域の活性化を図る活動

活動内容

C×A Productionは3名の少人数グループとして活動しました。当グループでは、歴史的建物の中でクラシックコンサートを開催することを計画し、開催場所、演奏者を探しました。いろいろ検討した結果、川西市にある「川西市郷土館」で大正時代の雛人形をバックにヴァイオリン・ヴィオラ・チェロの弦楽三重奏のコンサートを開催することになりました。「川西市郷土館」は、国登録有形文化財及び兵庫県景観形成重要建造物に指定されており、開催場所としては最適でした。郷土館館長と何回も打ち合わせをし、平成27年3月7日に「川西市郷土館異文化コンサート」を開催し、多くの人々に演奏を聴いていただきました。

まとめ

当日は、日本の歴史的な家屋で大正時代の雛人形をバックに西洋文化の音楽を奏でるといふ、まさに異文化コンサートでした。あいにくの天気にも関わらず、約80名のお客様が来場され、会場は満員となりました。ご年配の方から親子連れまで、静かに鑑賞されていました。特に「春の小川」「砂山」を演奏に合わせてお客様全員で合唱した時の会場の一体感が印象に残りました。



阪北NPOネット

活動目標

阪神北地域のNPO法人や公益活動団体のネットワーク形成を目的に、交流のための「場」づくりや、人や情報の流通活性など、「NPO」の“見える化”（視覚化）を図りながら活動しています。

活動内容

- このグループは、阪神北県民局管内の4市（伊丹市・宝塚市・川西市・三田市）に拠点を置く「中間支援」NPO法人（「阪神・智頭NPOセンター」「宝塚NPOセンター」「市民事務局かわにし」「場とつながりの研究センター」）に所属するメンバーで構成されています。
- 今年度は、平成26年10月19日に行われた「地域見本市」に併せ、「阪神北NPO法人マップ」の作成や、NPOや市民活動に携わる方々を対象とした研修講座「マダマダあります、facebook効果的な使い方！」（講師：上福田守彦さん）を開催し、「中間支援力」を発揮しました。
- 講座には30代～70代の20人を超える方々が参加くださいました。アンケートでは、「アットホームな講座で参加しやすかった」、「3年使っていて、まだ気づいていない点が良く分かった」、「単なる資料の読み上げでなく、この場でしか聞けない質疑応答や情報が嬉しくなった!」、「詳しく精度の高い先端の話をしてくださった。感謝している」など、満足度「91点」と高い評価をいただきました。



今後に向けて

- 阪神北県民局管内では、今までもこの4つの中間支援NPO法人を中心として、県民局職員の方々とも一緒に「協働のネットワーク」を築いてきましたが、ビジョン委員会においても、委員会内外の多くの方々に「ネットワークが築けてよかった!」と褒めていただけるような企画・事業を実施していきたいと思えます。

ふれあいと夢の「わ」

活動目標

自立と協働による温かいコミュニティをつくる
～温かいコミュニティづくりをめざして地域のイベント作りをお手伝い～

活動内容

催しの手伝い・自主ふれあい活動

- * 地域のふれあい活動 ～ 老若男女、子育て世代、地域のふれあい
 - ・「アースデイいたみ ちきゅうの日」「有岡ふるさと夏祭り」「すずはら 健康展」「すずはら 餅つき大会」(以上伊丹市)
 - ・「紅葉ヶ丘自治会 夕涼みの会」「仁川小学校」「なのはな会」(以上宝塚市)
 - ・世界稲刈り選手権(三田市。らぼ・環境実践グループと共同開催)
 - ・小豆領児童公園餅つき開催(伊丹市。らぼ・環境実践グループと共同開催)
 - 提供品目(ロケット、ブローチ作り、スリーA認知症予防ゲーム、餅つき、工作手芸色々)
- * 地域の定期活動 ～ 高齢者、壮年者、ふれあいの場づくり
 - ・「光明デイサービスセンター」「安倉デイサービスセンター」(以上宝塚市)
 - ・「ゆうあいデイサービスセンター」「せいふうデイケア」(以上猪名川町)
 - 提供個別リクレーション(手芸・工作・スリーA認知症予防ゲーム、等)
- * ビジョン広域宣伝活動 ～ 地域広宣活動
 - ・「地域見本市」(猪名川町)～(身近なものを使った工作のワークショップ)



まとめ

私たちは、住んでいる地域の人々や他地域の人々とつながっていける「温かいコミュニティづくり」をめざしています。そのために地域の催しに参加するとともに、裏方としてお手伝いできることを願って歩いています。それぞれの催しには、多数の参加があり、大勢の笑顔にふれることができました。

あっというまに今年1年が過ぎました。引き続きできるだけ多くの笑顔にふれることができるよう頑張ろうと思えます。

輝け・次世代・阪神北

活動目標

次世代を担う青少年の健全育成と子育て支援、災害に強い街づくり。

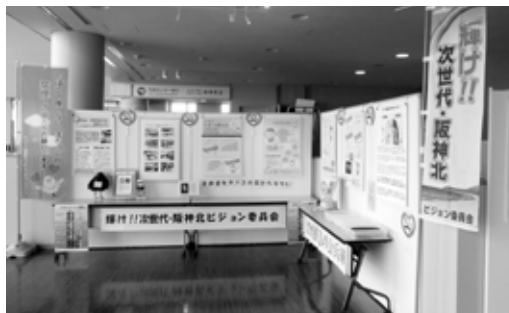
活動内容

私たちのグループは「青少年の健全育成」「子育て支援」「安心、安全の街づくり」の3部会が合同でそれぞれの目的を達成するため協同で活動しています。

○青少年の健全育成事業 小・中学校を中心に「喫煙防止教室」と「危険ドラッグ撲滅教室」を年間10回程度開催してきました。タバコは非行の入り口とも言われ、喫煙と薬物乱用は表裏一体です。手を出す前に止める教育が最も効果的です。今後も非行防止活動を継続していきます。

○子育て支援事業について 地域の身近なところで親子の交流や子育て相談が気軽にできる場所の確保などに取り組んでいます。地域で安心して産み育てられる環境づくりを進め、子育て支援事業を推進していきます。

○安全・安心の街づくり事業について あの阪神淡路大震災から20年が過ぎました。その間には東日本大震災・津波災害などにより多くの尊い命が奪われました。また南海トラフ地震も予想される中、災害がいつ来るかわからない日本列島です。定期的な防災訓練を通じ災害に強い街づくりを進めます。



里山・里川を体験し考える(里山・里川グループ)

活動目標

自然体験、学習・調査、地産地消等の内容を組み合わせ、ディープなエコツアーを企画・発信する

活動内容

「地域の自然環境や歴史文化を体験し学ぶとともに、その保全に責任を持つ観光」と定義される、“ディープ”なエコツアーを企画しています。

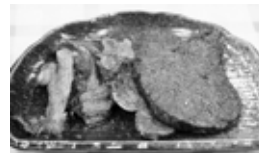
第1回は「里山保全と自然エネルギーを考える」をテーマに企画しましたが、雨天中止となりました。

第2回は「宝塚自然の家で冬を楽しむ」をテーマに、「宝塚市立宝塚自然の家」で講演と水質測定を体験し、地産地消のジビエ料理を楽しむツアーを今年1月末に実施しました。

午前中は、宝塚市自然保護協会足立 勲会長により、里山西谷の魅力や外来動物等について講演があり、野外植物観察を行いました。

昼食は、地元のシカ・イノシシを使ったジビエ料理を楽しみました。ジビエ料理とは狩猟により捕獲された野生の鳥獣料理で、食することは増えすぎた野生動物を抑えるのにも有効です。石井 彰館長苦心の焼肉は素材を味わえる一品でした。

午後は、水質汚濁に関する学習の後、近くを流れる波豆川の河川水を簡易測定キットで測る体験をしました。アンケートによれば今回の企画はほとんどの参加者に好評でした。



今後の方向

エコツーリズムを持続させるためには、環境学習効果とともに経済的効果が重要です。採算性を高めるには参加者の増加を目指す必要がありますが、たやすいことではなく、また、あまりに多くの参加はエコツーリズムの主旨にも抵触します。どのようなモデルが適当か考えていきたいと思えます。

らぼ・環境実践

活動目標

こちよ環境との空間を創造し、人と交流しましょう

活動内容

ごみ減量活動として、阪神間で回収した枯れ葉を材料に作った堆肥を活用した環境保全型農業の機会提供をします。また、啓発活動として、世界田植え選手権、世界稲刈り選手権、環境保全型農業体験を通じた参加型餅つきを開催します。さらに、ダンボールコンポストの普及に努めます。

- 平成26年 5月18日 中山五月台枯れ葉回収(宝塚市)
- 31日 世界田植え選手権(三田市)
- 10月12日、18日 世界稲刈り選手権
(三田市。ふれあいと夢の「わ」グループと共同開催)
- 19日 地域見本市(猪名川町)
- 25日 いたみ環境&リサイクル・フェスタ(伊丹市)
- 11月16日 中山五月台枯れ葉回収(宝塚市)
- 12月13日 美鈴町餅つき参加(伊丹市)
- 21日 南陵餅つき参加(伊丹市)
- 26日 小豆領児童公園餅つき開催
(伊丹市。ふれあいと夢の「わ」グループと共同開催)



今後

27年度も心地良い環境との空間を創造し、環境保全型農業体験等の開催に向けて活動したく思います。みなさんの参加をお願いします。

であいたい

活動目標

6期まで続いた「であいたい」グループを継承し、阪神北地域の自然と文化、歴史を掘り起こし地域の活性化に寄与すること

活動内容

立ち上げ後、諸事情により、方針や活動の展開が遅れ8月からの始動となりました。

①研究テーマとして、道の駅と地域経済や生活への関わりを調査すべく、活動を開始しました。

- 9月17日 道の駅「いながわ」を訪問決定
 - 10月10日 道の駅「いながわ」訪問 支配人から情報収集
 - 10月30日 道の駅「能勢」と川西の歴史遺産の探訪
 - 12月11日 道の駅「みき」を訪問 担当者から情報収集
- 以上の調査結果を基に別途報告書にまとめます。

②歴史講演会

- 2月24日 「北摂の歴史と文化を探る」中山寺・清荒神と豊臣秀吉
講師 直宮憲一 宝塚歴史研究会 会長

③4市1町の各地域でのガイドプランを策定し次年度の活動を決定しました。

- 4月4日 さくらと彫刻の道散策(猪名川町)
- 5月15日 有岡城跡と岡田家酒蔵跡探訪(伊丹市)
- 6月 平野湯と清和源氏の故郷を訪ねて(川西市)
- 9月 白洲次郎と川本幸民の故郷を訪ねて(三田市)
- 10月 清荒神と龍の道散策(宝塚市)
- 11月 バスツアーを企画予定



ハッピービジョン

活動目標

食は絆 おいしく 楽しく いきいきと

活動内容

豊かさと賑わいを創出するために、「人財」「食財」「情報財」をつなぎ、実験的コミュニティビジネスの実施も視野に入れた取り組みを検討・実施

- ①地域見本市に阪神北地域の農産物、加工品の出展・実演(10月19日)
伊丹、宝塚、三田産食材を使った屋台焼きそばの実演と特産品の試食会(猪名川町)
- ②「食は絆」をテーマに地元食材を使った料理研修教室の実施
 - (1)12月14日「三田産太ネギ」を使った料理教室の実施(三田市)
 - (2)2月14日「三田産食材」を使った肉まん作り(三田市)
 - (3)3月 6日「上手なネット」の使い方セミナー(三田市)
「あなたのネット大丈夫?」「引き寄せるネット発信の仕方」



感想

初年度として構成メンバーの強みを活かした企画実践と協力体制を試みました。

実践の試行の中で、それぞれの「地域財」への気づきと、それら「地域財」が中間支援としての人、組織、情報を通してより強く繋がるという意義と価値を見だし、次年度への足がかりを得ました。同時に「食は絆づくり、地域活性の柱の一つ」という感も改めて確認できたように思います。試行錯誤の1年、多くの方々のご尽力に感謝いたします。



第3回全体会結果報告

平成27年3月9日に宝塚市「ぶらざこむ1」において、ビジョン委員35名と専門委員、アドバイザー、オブザーバーの出席のもと、第3回全体会を開催しました。

開会に先立ち、本庁内堀ビジョン課長から地域創生が話題になっている昨今「兵庫の時代潮流と課題」と題して説明をいただきました。人口減少に伴って派生する数々の課題についてお話を伺いました。

グループからの活動報告は、高度情報化時代にふさわしく、巧みにツールを使い発表が行われました。口頭による活動報告ではなく映像を使っでの説明は、その場の雰囲気をも十分に感じさせるものでありました。活動報告を通じて感じたことは、地域を知り、人々との交流を図りながら何が求められ、何が出来るかについて、メンバーの創意工夫が十分反映された活動を展開されていることでした。専門委員の今井関西学院大学大学院教授からも「各グループの活動も活発であり活動の内容も軌道に乗ってきていると感じた。これからもこのペースで進めてもらいたい」とのコメントをいただきました。

今回の全体会では、阪神北地域ビジョン委員会の各グループが、どのような目的で、どのような活動を行っているのかを一人ひとり理解してもらえる場でもありました。これを機に所属するグループ活動にとどまることなく、関心のあるグループ活動には積極的に参加し、グループ活動を盛り上げてほしいと思います。



阪神北地域夢会議の開催

テーマ みんなで語ろう！魅力ある阪神北地域づくり

開催日 平成27年2月21日（土）13時～16時30分

場所 いたみホール（伊丹市宮ノ前1丁目1-3）121名参加

内容

阪神北地域に住む住民の皆さんが、地域に誇りや愛着を持ち、これからも住み続けたいと思われるような魅力ある阪神北地域づくりをめざし、「思いやりのあるまちづくりについて」と「あなたの思う地域資源を活用した地域づくりについて」の二つのテーマを設定して、グループ討議を通じて参加者一人ひとりが大いに語り、議論しました。

グループ討議に先立ち、市立伊丹高等学校の生徒や大学生から、地域の活性化に取り組んでいる実践活動報告がありました。



1のテーマでは、地域でのコミュニケーションが希薄になり、様々な地域課題が現実化して深刻な状況も出てくるなかで、「あいさつをする」を通じて声かけをし、世代間交流や地域住民交流を深めながら、地域情報を引き出したり、先ず家族の1人が地域にかかわるべきなど、具体的な提案がありました。



2のテーマでは、阪神北地域（伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町）には、他地域にはない独自の地域資源を含めて魅力ある宝物が豊富にあるが、その情報が住民の皆さんに届いていないのではないかと。SNSなどのツールを活用し地域情報を発信する。特に、地域情報をよく知り発信できる人の発掘の必要性などの提案がありました。

全体会では、井戸知事の参加のもと、各グループからグループ討議結果を発表してもらい、参加者との意見交換ができました。発表者には高校生や大学生もおり、来賓の伊丹市長にも質問に答えていただくなど、活気あふれる「夢」会議となりました。

全体を通じて、若い人の参加もあり、地域づくりを推進するキーワードは「ひと」であることを認識させられました。



第7期阪神北地域ビジョン委員会の活動概要【平成26年度】

実践活動
グループ

9グループが活動

- ①多世代交流“じばヤング” ②C×A Production ③阪北NPOネット ④ふれあいと夢の「わ」
⑤輝け・次世代・阪神北 ⑥里山・里川を体験し考える ⑦らぼ・環境実践 ⑧であいたい ⑨ハッピービジョン

主なイベント		
開催日	開催場所	開催概要
平成26年 4月26日	アピアホール(宝塚市)	第1回全体会の開催 ・委嘱状の交付、兵庫長期ビジョン・地域ビジョンの説明 ・委員長の選出、副委員長の指名
平成26年 5月10～11日	阪神北県民局(宝塚市)	分野別会議の開催 ・7期における実践活動の方向性の議論
平成26年 5月25日	阪神北県民局(宝塚市)	第2回全体会の開催 ・実践活動グループの編成
平成26年 10月2日	佐曾利ダリア園(宝塚市) 松尾湿原(宝塚市) 新宮晋風のミュージアム(三田市) 県立人と自然の博物館(三田市)	地域魅力発見研修の開催 24名参加
平成26年 10月19日	日生中央駅前人の広場 (猪名川町)	地域見本市の開催 ・テーマ「かがやく阪神北!つながる心とひろがる絆」 ・パネル展示、ワークショップなど。42団体参加
平成27年 2月21日	いたみホール(伊丹市)	阪神北地域夢会議の開催 ・テーマ「みんなで語ろう!魅力ある阪神北地域づくり」 121名参加
平成27年 3月7日	ぶらざこむ1(宝塚市)	第3回全体会の開催 ・「兵庫の時代潮流と課題」の勉強会の開催 ・全実践活動グループの活動報告 43名出席

イベント情報

- 平成27年4月4日 猪名川の桜まつりと彫刻の道・散策。猪名川町にて、であいたいグループ担当。
平成27年5月5日 昔遊び出店。西宮市にて、多世代交流“じばヤング”グループ担当。
平成27年5月15日 有岡城跡・酒蔵見学と講演会。伊丹市にて、であいたいグループ担当。
平成27年5月23日(予定) 世界田植え選手権開催。三田市にて、らぼ・環境実践グループ担当。

編集後記

7期阪神北地域ビジョン委員会がスタートして、1年が過ぎようとしています。

ビジョン委員全員が協力して取り組んだ活動(地域魅力発見研修・地域見本市・地域夢会議・全体会)の報告、そして、先に設定された4つの行動目標にそって組織された9グループの活動報告を編集することができました。

執筆者の方々が早く原稿を提出してくださり、スムーズに夢じゃーなる29号の作成を行うことができました。皆さま方のご協力に感謝いたします。

また、広報部員一同が協力して編集・校正・発送作業に取り組むことができたことを嬉しく思います。

各グループの活動報告にあるように、グループの特徴を活かして地域の人々と共に活動された様子を知ることができました。

次年度も継続して、本年度の活動がますます発展することを期待しています。

阪神北地域ビジョン委員会のFacebookページを開設!

阪神北地域ビジョン委員会ではFacebookページを開設しています。

委員会活動について活発な情報発信を行っていくほか、ビジョン委員が行う一般参加可能なイベントについてもFacebookで参加者を募集したいと考えています。

皆さん、阪神北地域ビジョン委員会のFacebookページを是非ご覧ください。

Facebook 阪神北地域ビジョン委員会 検索

2015年3月

発行： **阪神北地域ビジョン委員会**

HP http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html

(連絡先) 〒665-8567 宝塚市旭町 2-4-15
阪神北県民局 県民交流室ビジョン課
TEL 0797-83-3119 FAX 0797-86-4379